



一宮市消防本部

日時：令和3年4月8日（木）11時00分から

場所：一宮市消防本部（3階大会議室及び庁舎南側）

- 式典：1 開式のことば
2 隊員章授与
3 高度救助隊長決意表明
4 市長あいさつ
5 来賓紹介
6 閉式のことば

訓練：高度救助隊員による救助訓練及び高度救助資機材等の説明



高度救助隊の車両

救助工作車



四輪駆動方式でクレーン、ウインチ、照明塔を装備した車両です。

【 積載する救助資機材 】

火災、交通、高所・低所救助対応資機材等

救助資機材搬送車



四輪駆動方式でアルミ製の資機材格納庫を積載し、車両後部には油圧昇降装置を装備した車両です。

【 積載する救助資機材 】

特殊災害、土砂災害、地震災害対応資機材等

高度救助資機材

地中音響探知機



瓦礫や土砂崩れの現場で生き埋めになった要救助者を探知する装置

地震警報器



地震の初期微動（P波）を感知して警報を発する装置

熱画像直視装置



目視できない濃煙や暗闇の中でも熱の映像を映し出す装置

画像探索機



先端CCDカメラを備えた軟性蛇管式の探索機

夜間暗視装置



わずかな光を増幅し暗闇の中でも鮮明な映像を映し出す装置

高度救助隊の活動

交通救助



高所・低所救助



特殊災害救助



土砂災害救助



地震災害救助



高度救助隊の発隊

大規模災害に備え、全国的に救助体制の強化を図るため、平成18年4月に『救助隊の編成、装備及び配置を定める省令』で、中核市以上には、高度救助隊を配置することと定められました。

令和3年4月1日一宮市が中核市へ移行することに伴い、一宮消防では新たに高度救助隊を発隊しました。高度救助隊の愛称を

『スーパーレスキュー一宮』と名付け、人命救助のエキスパート14名が高度な救助資機材を装備し、市民の安全・安心を守ります！



一宮市の救助体制

平成17年4月 2市1町合併により一宮消防署本署、尾西消防署、木曽川消防署に3隊の救助隊を配置

平成21年4月 尾西消防署の救助隊を廃止（救助隊2隊となる）
一宮消防署本署の救助隊を八幡分署に配置換えし特別救助隊に格上げして配置

平成28年4月 八幡分署の特別救助隊を一宮消防署本署に配置換え

令和3年4月 一宮消防署本署の特別救助隊を高度救助隊に格上げして配置
木曽川消防署の救助隊を特別救助隊に格上げして配置

救助活動状況

令和2年中

区 分	出動件数	出動台数	出動人員	活動件数	活動人員	救助人員
合 計	178	869	3,163	114	1,298	100
火 災	9	146	516	9	109	4
交 通 事 故	49	228	827	34	376	45
水 難 事 故	5	26	93	1	14	
風 水 害 等						
機 械 による 事 故	1	6	21	1	15	1
建物等による事故	72	288	1,061	56	627	39
ガス及び酸欠事故	2	8	31	2	19	
破 裂 事 故						
そ の 他 の 事 故	40	167	614	11	138	11

高度救助隊に関するお問い合わせ先

一宮消防署管理課 電話：0586-72-1190